

学校運営協議委員会が企画した「元気アップサポート事業」の一環として、朝の登校時にカップスープを提供しました。

梅雨に入り何かと気の重くなるこの時期に、子どもたちを元気づけ、明るく楽しく一日を過ごせるようにしようという試みです。



今回は12名のボランティアの皆様にご協力いただきました。

7時30分より打合せを行い、準備開始です。

耐熱カップに粉末スープとお湯を注ぎ、スープを作ります。

調理室を会場としているので、用具も十分に揃っています。



学校が開くのを待つ児童です。いつもの月曜日より出足が早くなっていました。

スープを楽しみにしている様子をたくさん見ることができました。





ボランティアの方に案内されて、席へ着きます。会場も満席に近づいてきました。廊下には行列ができました。







ボランティアの皆さんもフル回転で、手際よくスープが提供されていました。

満足そうに席を立つ児童の姿が印象的です。

「ごちそうさま」とお礼を言っていた児童もたくさんいました。

そろそろ終了の時刻が近づいてきました。

おしゃべりを楽しんでいた児童もいましたが、少し急ぐように促します。



活動は無事終了。今回は210名の児童が来場しました。時間に間に合わなかった児童が5名いましたが、その児童には整理券を渡し、水曜日にスープを提供する予定です。

意見交換をして活動を終わりました。ボランティアの皆様ご協力ありがとうございました。